

バリアフリー基本構想の重点整備地区の設定の考え方

参考資料

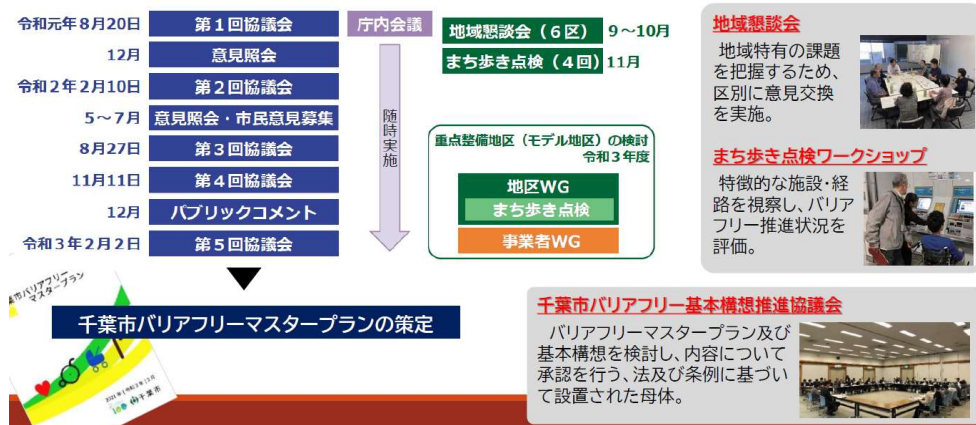
事例：①千葉市

- 令和3年に、千葉市バリアフリーマスタープランを策定し、22の移動等円滑化促進地区を設定。
- 令和4年に、重点整備地区のモデル地区としてJR/京成稲毛地区を選定し、主要な生活関連施設を種々の指標により抽出し、それらを含む移動等円滑化促進地区の一部のエリアを重点整備地区として設定し、千葉市地区別バリアフリー基本構想（JR京成稲毛地区）を策定。

■経緯

- 令和3年3月：千葉市バリアフリーマスタープランを策定
- 令和4年3月：千葉市地区別バリアフリー基本構想（JR京成稲毛地区）を策定

・地域懇談会
・子育て世代へのアンケート調査



出典：令和3年度 第6回 千葉市バリアフリー基本構想推進協議会 資料

■重点整備地区の設定

- 地域懇談会、まち歩き点検ワークショップを実施し特定事業について検討
- 主要な生活関連施設を種々の指標により抽出し、重点整備地区を設定



出典：千葉市地区別バリアフリー基本構想（JR/京成稲毛地区）R4.3

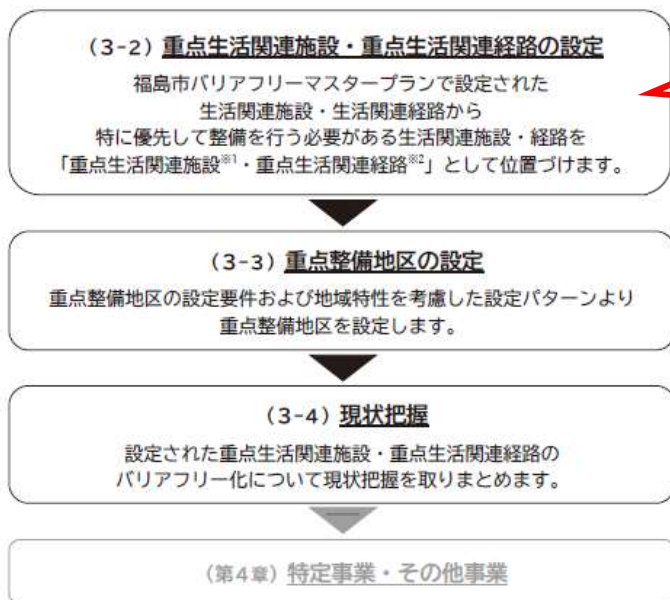
事例：②福島市

- 令和3年に、福島市バリアフリーマスタープランを策定し、JR福島駅を含む移動等円滑化促進地区を設定。
- 令和5年に、**関係団体へのアンケートやヒアリング等**を行い、**移動等円滑化促進地区と同一のエリア**を重点整備地区として設定し、バリアフリー基本構想（中心市街地）を策定。

■ 福島市の事例

- 令和3年6月：福島市バリアフリーマスタープランを策定
- 令和5年3月：福島市バリアフリー基本構想（中心市街地）を策定

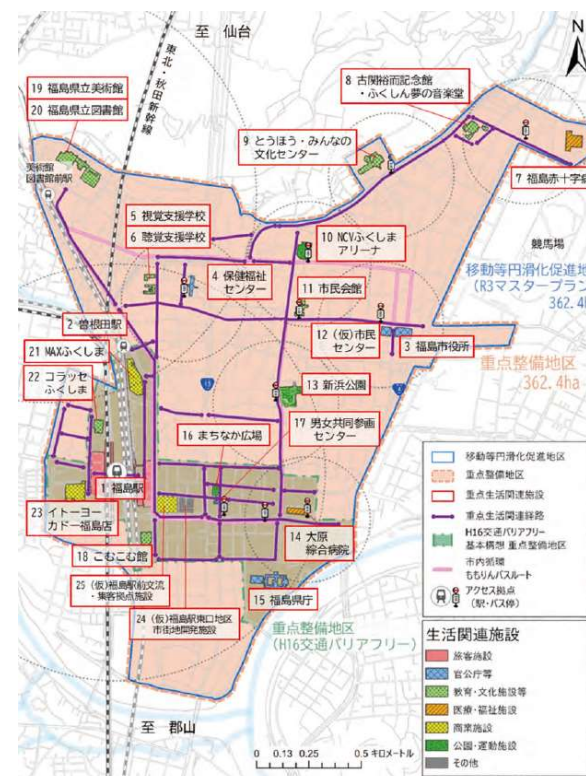
■ 重点整備地区設定の考え方



・ 関係団体へのアンケート
 ・ 視覚支援学校へのヒアリング

■ 重点整備地区

- 移動等円滑化促進地区内全体に重点生活関連施設・重点生活関連経路が点在していることから**移動等円滑化促進地区全域を重点整備地区として設定**



出典：福島市バリアフリー基本構想～中心市街地～ R5.3

事例：③大館市

- 令和3年に、大館市バリアフリーマスタープランを策定し、JR大館駅を含む移動等円滑化促進地区を設定。
- 令和4年に、**関係団体へのヒアリングやアンケート等**を実施して、主要な生活関連施設を抽出し、それらを含む**移動等円滑化促進地区の一部のエリア**を重点整備地区として設定し、大館市バリアフリー基本構想を策定。

■大館市の事例

- 令和3年3月：大館市バリアフリーマスタープランを策定
- 令和4年3月：大館市バリアフリー基本構想を策定

◆現状の課題整理

◆重点生活関連施設の抽出

- 移動等円滑化促進地区の生活関連施設のうち、特に優先してバリアフリー整備を行う必要がある施設を重点生活関連施設として抽出

基準① 市民の日常生活および移動を支える施設

- 旅客施設（鉄道駅） ⇒ 移動の拠点施設
- 官公庁（市役所・支所） ⇒ 公的な手続きを行う行政窓口

基準② 高齢者・障害者等にとって特に重要な施設

- 障害者がよく利用する施設（アンケート上位※、関連団体ヒアリング）
※回答者数の1割以上（指摘数2人以下は除く）
- 高齢者がよく利用する施設（関連団体ヒアリング）
- 妊産婦や子育てをする方がよく利用（関連団体ヒアリング）

出典：大館市バリアフリー基本構想 R4.3

- ・ 障害者へのアンケート
- ・ 関連団体へのヒアリング

◆重点生活関連経路の抽出

- 交通結節点および重点生活関連施設間のアクセスルートの中から、重要路線を重点生活関連経路として抽出

◆重点整備地区の抽出

■重点整備地区

- 重点生活関連施設・重点生活関連経路を抽出し、事業予定のある箇所などバリアフリー事業の実現性が高いエリアを重点整備地区として抽出



出典：大館市バリアフリー基本構想 R4.3